

4種委員会議事録

■ 平成20年度 4種少年委員会評議員会議事録

Date: 2008-09-13(sat)

平成20年度4種少年委員会評議員会

日 時:平成20年9月13日(土) 午後1時30分

場 所:甲府市総合市民会館 大会議室 3F

司会:横森副委員長

1. 開会の言葉

2. 委員長挨拶

今夏は、大変な暑さや雷雨等があり、指導者皆様の活動は大変だったことと思います。前期も早いものであったという間に過ぎました。後期はすぐに秋季大会が開催されます。指導者の皆さんも健康に気を付けて活動をしていただきたいと思います。

3. 報告連絡事項

(1)前期事業報告及び後期事業確認(委員長)

●前期事業報告

4月12日(土) 平成20年度定期総会・第1回理事会(石和スコレーセンター)

4月20日(日) 27日(日) 5月10日(土)11日(日)第36回山梨県春季少年サッカー大会

優勝:石和サッカースポーツ少年団 準優勝:池田サッカースポーツ少年団

第3位:FCヴァリエ都留 第4位:千塚サッカースポーツ少年団

5月17日(土) キッズ U-6/U-8 地域サッカーフェスティバル in 郡内南

5月23日(金) 第2回理事会

5月17日(土)~6月1日(日) 第32回全日本少年サッカー大会 兼 第32回関東少年サッカー大会山梨県大会地区予選

6月1日(日) キッズ U-6/U-8 地域サッカーフェスティバル in 峡中(雨天延期)

6月8日(日) 第32回全日・関東大会 山梨県中央大会(予選リーグ第1日)

6月15日(日) " (予選リーグ第2日)

6月21日(土) " (準々決勝、準決勝)

6月22日(日) " (三位決定戦、決勝戦)

優勝:USスポーツクラブ 準優勝:ヴォルケーノ富士吉田Jr

第3位:フォルトゥナSC 第4位:池田サッカースポーツ少年団

6月14日(日) 第2回U-10サッカーフェスティバル(第32回全日本少年サッカー大会記念)

第3回以降参加チーム数を拡大していきたい

7月4日(金) 第3回理事会

7月25日(土)~27日(日) 関東M-T-M交流戦in栃木[山梨県選抜19名登録](栃木県矢板市)

8月3日(日)~9日(日) 第32回全日本少年サッカー大会(福島Jビレッジ)

USスポーツクラブ:1次ラウンドEグループ4位(3勝2敗)1次ラウンド敗退

8月9日(土)~10日(日) 第32回関東少年サッカー大会(茨城県ひたちなか市)

ヴォルケーノ富士吉田Jr:予選リーグH組(2敗)

(順位トーナメント):3位パート1回戦敗退

フォルトゥナSC:予選リーグC組(2敗)

(順位トーナメント):3位パート2回戦敗退

池田サッカースポーツ少年団:予選リーグ(1勝1敗)

(順位トーナメント):2位パート1回戦敗退

8月29日(金) 第4回理事会

9月13日(土) キッズ U-6/U-8 地域サッカーフェスティバル in 郡内東

9月13日(土) 平成20年度評議員会(甲府市総合市民会館)

●後期事業確認

9月15日(月・祝) 第32回山梨県選抜少年サッカー大会(敷島総合運動公園)

9月27日(土) キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡北(韮崎中央公園芝生広場)

9月28日(日) ニッサンサッカー教室(押原公園人工芝G)
 10月5日(日) 19日(日) 25日(土) 26日(日) 第36回山梨県秋季少年サッカー大会
 10月25日(土) キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 甲府(押原公園人工芝G)
 11月8日(土) キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡東(御坂キッズ広場)
 11月23日(日) 第4回 U-10/8人制サッカー交流フェスティバル
 【峡北・峡中 御勅使サッカー場】
 【郡東・郡南 下吉田第二小】
 11月24日(月・祝) 【甲府・峡東 押原公園人工芝G】
 12月6日(土)～7日(日) 第19回関東選抜少年サッカー大会(浦和レッズランド)
 平成21年2月1日(日) チビリンピック2009/8人制サッカー大会・県中央大会(韮崎市営グラウンド)
 2月8日(日) 15日(日) 22日(日) 3月1日(日) 第25回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー大会(小瀬球技場他)
 3月21日(土)～22日(日) チビリンピック2009関東大会(群馬県)

(2)全日本大会・関東大会出場チーム代表報告

第32回全日本少年サッカー大会

・「Uスポーツクラブ:清水氏」・1次ラウンドEグループ4位(3勝2敗)1次ラウンド敗退したが、昨年同様に勝ち点9を取ることが出来たことは大きな財産となった。山梨のレベルアップが他県から評価されるようになったが、他の参加チームも同様なことが言える。具体的には、止める・蹴る、の基本は出来ているが動きの中で、また次につながるプレーを見据えたプレーが他県と比べて未熟だというナショナルTコーチからのアドバイスがあった。このような経験を経て様々な場所で山梨のサッカーにチームとしても指導者としても貢献していきたい。

第32回関東少年サッカー大会

・「ヴォルケーノ富士吉田Jr:藤田氏」・対戦をしてみて考えていたよりも差がなかったと感じた。一瞬のすきについて得点をする能力については痛感させられた。大会を通じてチームの課題とした、オフザボールの選手がボールにどのように関わっていくかということの理解ができてきたという成果があった。

・「フォルトウナSC:丸山氏」・関東のレベルの高さを肌で感じた。特に2日目に対戦した柏イーグルスは、チビリン全国優勝チームということで個々のパフォーマンス、判断の早さなどが非常に素晴らしく、チームの刺激になった。選手のレベルアップに活かしていきたい。

・「池田サッカースポーツ少年団:有賀氏」・大会を通じて攻守ともに1対1の強化が課題として残った。事務連絡として、大会参加報告書の提出をお願いする。

(3)関東M-T-M交流戦 in 栃木出場報告(技術部長)

- ・参加選手:山梨県 U-12TC より選考した選手19名
- ・スタッフ:渡辺大喜(LAGO)、秋山幸彦(峡中 TC)、丸山満也(フォルトウナ)、清水純也(Uスポーツ)
 (帯同審判員)溝呂木勉(リヴィエール)
- ・予選Cグループ 山梨県TC1-0青森県選抜 山梨県TC3-1千葉県選抜
- 順位決定リーグ1位グループ 山梨県TC1-0栃木県TC 山梨県TC3-9神奈川県TC
- ・フレンドリーマッチ8人制 山梨県TC0-2群馬県選抜 山梨県TC3-0青森県TC
 山梨県TC3-2栃木県TC 山梨県TC1-0兵庫県TC

○大会参加強化テーマ「観て、素早くいい判断をする」

- ・攻撃面:ボールへの積極的な関わり。オーバーラップなど
- ・守備面:積極的なインターセプト、素早いカバーリングなど

○成果

- ・共通理解を持ってプレーが出来た、チームとして機能した
- ・1対1の局面で戦えた。
- ・タッチ数を減らしてボールを回すことで、攻撃のリズムがくれた。
- ・プレーに関わる意識、インターセプトの意識が強くなった

○課題

- ・プレーに対する関わり方の質の向上をする必要がある。
- ・プレー前に、相手との駆け引きをしてボールを受ける選手が少ない。
- ・1対1で簡単に抜かれないディフェンス能力が必要。

※関東M-T-M交流戦については、昨年まで参加していた埼玉国際の代替大会として来年度以降も開催される本大会に参加をしていく。

(4) 専門部報告(専門部長、キッズ担当)

○審判部(審判部長)

サッカー協会審判委員会よりの通達事項説明

「競技者の用具(装身具)の着用について」の中で・・・

・小学生でもミサンガなどを付けている場合もあるが、着用は認められないので指導してほしい。

・試合開始後装身具を発見した場合、警告の対象となるので注意してほしい。

「テクニカルエリアの使用および負傷者発生時の対応について」

・テクニカルエリアに入る者は、常にエリアの中にとどまっていなければならない。

・エリアに入る者が、スタンド等で試合を分析した後エリアにはいることは認められない。

・指示等がない場合は、着席していること。

○技術部(技術部長)

・15日の選抜大会を使い、12月関東選抜大会出場選手の2チーム 44名山梨県選抜チームの選考を行います。

1チームについては選抜選考スタッフに一任している。もう1チームについてはU-12のトレセンスタッフ中心に技術委員会で選考する。15日、23日に選考機会を設けて選考を行う。

・ナショナルトレセン選考は関東交流大会マッチデーに行います。(NTC選考人数120名から80名に縮小されたことから、今回山梨の人数にも多少の影響があると思われる)

・ナショナルトレセン時に開催される、指導者講習会(40ポイント取得)参加希望者は早めに申し出ていただきたい。

○キッズ担当

・9月27日(土)キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡北

・10月25日(土)キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 甲府

・11月8日(土)キッズ U-6/U-8 サッカーフェスティバル in 峡東 が予定されている。

各地区の皆様のご協力をお願いする。

・日本サッカー協会主催のキッズリーダーインストラクターの資格取得につきまして現在、峡北地区・石原氏(葦崎アストロス Jr)が受講している。来年度以降も順次各地区より4種の推薦枠人選をお願いする。次年度は甲府地区より推薦をお願いする。

○日本代表のカレンダーの申込について切は10月31日です。申込用紙配布 カレンダーは11月末か12月初旬を予定。

(5) その他

①キッカーズプロジェクトの報告(風間理事)

・指導者の皆さんがいろいろなことを話し合う場をつくり、これまでに6月と7月に2回開催したが、内容が良くわからないということで参加者があまり多くなかった。これからの山梨のサッカーと一緒に考えていこうという機会。チームの代表者、評議員の皆さんだけでなく、全ての指導者に参加をしていただきたい。

内容としては、指導の方法は知っていても、サッカーの環境、子どもたちに関わるについて思っていること、知らないこと、言いたいこと等あるのではないかと。情報や意見交換をしながら考えていきたいと思いますというプロジェクトです。「JFA2005年宣言・サッカーファミリーを増やしていこう」、「YFAの目指すもの」、「YFAアカデミーの考え」等についてもあらためて勉強し直してみたい。

又、人口ピラミッドからも、今後減少していく人口に対してどう考えどうしていくのかを参加者で考えていきたい。

興味を持っていただき参加申し込みをお願いしたい。

・第3回やまなしキッカーズプロジェクト 9月27日(土) PM6:00~8:00 御坂まなびの杜

参加申し込み FAX055-263-2407 または、e-mail : sai-kaza104@miracle.ocn.ne.jp 風間齊まで

②フェアプレーデーについて(小林副委員長)

・選抜少年サッカー大会、秋季少年サッカー大会を対象とする。

・育成年代のガイドライン

・従来減点方式イエローカードではなく、すがすがしいプレー、感動を与えるプレーを対象に選考していく。

・選手のみならず関係する保護者等にもアナウンスをお願いする。

③JFAよりの刊行物について(委員長)

・日本協会より4種登録チームに提供していただいた、チームで活用してもらいたい。

「めざせベストサポーター」「子どものサッカーに関わる大人の皆さんへ・PlayersFirst!!」「育成年代のゲーム環境に関するガイドライン」「JFA2005年宣言 実現に向けたロードマップ・RoaDMaP」

④審議事項

・昨年まで4種登録し、現在は4種登録を抹消し外国でサッカー活動をしている選手が、国内外の事情によりビザ手続きが完了する迄の間、4種登録が不可能な選手の大会参加について。

- ・司会者から審議提案説明があり、『特例として当該選手の大会参加を認めるか』評議員の意見を求めた。
(特に意見なし)
 - ・委員長より再度事情説明がおこなわれ、評議員の意見を求めた。
(特に意見なし)
- 評議員並びに会場参加者による採決が行われた。
(挙手多数)につき『特例として当該選手の大会参加を認める』決定がされた。
以上

本年度秋季少年サッカー大会の開会式がないことから、昨年度優勝カップの返還(Ｕスポーツ)レプリカの授与を行い、評議員会を終了した。
その後秋季大会の抽選をおこなった。